News Release

金沢大学
KANAZAWA UNIVERSITY

令和８年１１月６日

各報道機関文教担当記者　殿

次世代の科学技術イノベーション人材を育成
金沢大学ＳＴＥＬＬＡプログラムを受講する
第二段階選抜高校生１０名が研究成果を発表

金沢大学は、次世代の科学技術イノベーターを育成する「金沢大学ＳＴＥＬＬＡプログラム（次世代科学技術チャレンジプログラム）（※）」を実施しています。

このたび、**全国の高校生等を対象としたシニアコース２０２５年度生のうち、Ｄ１ステージ（第二段階）に選抜された受講生による研究成果発表会および閉講式を挙行**します。

発表者は、石川県、富山県、福井県、長野県、兵庫県の５県から参加する高校生１０名です。受講生は、防災、医学、海洋、化学、生物、環境など幅広い分野において、本学および連携機関である北陸先端科学技術大学院大学の教員の指導の下、研究に取り組んできました。当日は、それぞれの研究成果について口頭発表を行います。

つきましては、**当日の取材・報道をよろしくお願いします。**

金沢大学ＳＴＥＬＬＡプログラム（次世代科学技術チャレンジプログラム）
シニアコース２０２５年度生　Ｄ１ステージ研究成果発表会・閉講式

日　時：　令和８年１１月８日（日）　１０：３０～１４：４０
場　所：　金沢大学自然科学大講義棟レクチャーホール　（金沢市角間町）
概　要：　１０：３０～１０：４５　開会挨拶
　　１０：４５～１４：２０　成果発表（口頭発表、途中１２：００から昼休憩）
　　１４：２０～１４：４０　閉講式・記念撮影
※詳細は別添資料をご参照ください。
※報道関係者は、１０：００～１４：００に、随時、会場受付へお越しください。

※「次世代科学技術チャレンジプログラム」
国立研究開発法人科学技術振興機構（ＪＳＴ）が実施する人材育成事業です。これまでの「グローバルサイエンスキャンパス（ＧＳＣ）」と「ジュニアドクター育成塾」を発展的に統合し、小学生から高校生までを対象とし、長期的かつシームレスな育成を行うプログラムとして展開されています。金沢大学は令和５年６月に実施機関として採択され、「小中高大院混成プログラムによる未来の課題を探究・克服する科学技術イノベーターの育成」を推進しています。（Ｗｅｂサイト：https://www.jst.go.jp/cpse/stella/）

＜本件照会先＞金沢大学ＳＴＥＬＬＡプログラム事務局
担当　小西
Ｔｅｌ：　０７６－２３４－６８６０
Ｅ－mail：gsc@adm.kanazawa-u.ac.jp

金沢大学 STELLA プログラム
「小中高大院混成プログラムによる未来の課題を探究・克服する
科学技術イノベーターの育成」

金沢大学 STELLA プログラム（シニアコース）
Sr. 2025 年度生　D1 ステージ
研究成果発表会・閉講式

【日　　時】令和８年１１月８日（日）　１０：３０～１４：４０
（ 受付：１０：００～１０：３０ ）
【会　　場】金沢大学　自然科学大講義棟　レクチャーホール
【実施形態】対面およびオンライン併用のハイブリッド方式

１．事務連絡・実施要領確認　**１０:３０～１０:４０**

２．開会の辞　**１０:４０～１０:４５**
挨拶　森本 章治　理事（プロボスト・大学改革・教育・情報担当）・副学長

３．研究成果発表　**１０:４５～１４:００**
発表時間：１１分（説明８分＋質疑応答３分）
午前の部：第１グループ　５名　１０：４５～１２：００
《昼食》　１２：００～１３：００
午後の部：第２グループ　５名　１３：００～１４：００

4．講評　**１４:００～１４:２０**

5．閉講式　**１４:２０～１４:２５**
挨拶　本田 光典　学長補佐（入試・学生募集・高大院接続・教学 IR 担当）・
金沢大学 STELLA プログラム実施主担当者

６．事務連絡・記念撮影　**１４:２５～１４:４０**

背景・目的



背景　現代の子供：ネット上に溢れる情報を基に物事を捉えることが多い。
自ら考え，問題の解決方法を探究する力が低下
イノベーションを起こす**人材の不足**、科学技術立国**日本の存続の危機**

目的　個人の高い**意欲や資質を発掘し伸ばす**取組みを**金沢大学で実施**

1. 本学のジュニアドクター育成塾(**JD**：小中型)と
グローバルサイエンスキャンパス(**GSC**：高校型)を
融合・改新し、**金沢大学STELLAプログラムへ進化**
2. 蓄積した**ノウハウを広く**小中高校へと**展開**

金沢大学STELLAプログラム

ジュニアドクター育成塾 × GSC



科学・技術を理解・駆使して自ら課題を発見し、
主体的に解決方法を探究できる傑出した人材を育成

プログラムの概要

JD + GSC
➡ 金沢大学STELLAプログラム



ジュニアコース
小中学生対象

Aステージ
- 対面講座
- オンライン講座

Bステージ
- 個人研究



シニアコース
高校生対象

Cステージ
- 科学者基礎講座
- 研究テーマの精緻化

D1ステージ
- 大学での研究実践
- 研究成果の発信



D2ステージ
- 発展的研究活動
- 国際学会への挑戦



育てたい人材像と持つべき資質・能力

小中学生に求める３つの能力(I, II, III)を
高校生では７つの能力に発展・拡大。

小中学生育成プログラム
ジュニアコース

- **I 知識技能**
  自ら科学・技術に対して課題意識を持ち、主体的に実社会での問題を発見し、分野横断的に解決を行い探究する人材
- **III 主体性探究力**
- **II 思考力 発想力 活用力**



大学院進学まで見据えた
「**簡単にへこたれない 尖ったキワモノ**」

未来の科学技術イノベーター

- **I 基礎**
- **II 俯瞰**
- **II 国際**
- **II 跳躍**
- **II 独自の発想**
- **III こだわり**
- **III 主体的探究**

科学・技術を理解・駆使しながら、文系・理系といった枠にとらわれず主体的な課題の発見・解決や社会的な価値の創造に結びつけていく方法を探究できる人材

高校生育成プログラム
シニアコース

シニアコースDステージ　受講生のテーマ

出身県	学年	発表題目／研究テーマ	担当教員所属
長野県	3	Study on Device Combinations to Prevent Resonance 共振を防ぐための装置の組み合わせ検討	金沢大学 理工研究域　地球社会基盤学系
兵庫県	3	Mechanism of alleviating Neuropathic Pain by Ginsenoside Rb1 via spinal IGF1 expression ジンセノサイドRb1による脊髄内IGF1発現を介した神経障害性疼痛の緩和メカニズム	金沢大学 医薬保健研究域　医学系
兵庫県	3	Combined aquaculture using benthos ~Regulating the nutritional status of the sea with benthos~ ベントスを用いた複合養殖で、海の栄養塩の調節について	金沢大学 人間社会研究域　学校教育系
石川県	2	Evaluation of the Protective Effects of Reduced Glutathione on Hair Damage 毛髪ダメージに対する還元型グルタチオンの保護効果の評価	金沢大学 理工研究域　物質化学系
福井県	2	Evaluation of a Solar Desalination System: Toward more sustainable water production 太陽熱淡水化システムの評価：より持続可能な水の生産に向けて	金沢大学 理工研究域　地球社会基盤学系
富山県	2	Exploring the origin of the “Hikarimo” of “Sugisawa-no Sawasugi” 天然記念物「杉沢の沢スギ」のヒカリモの起源を探る	金沢大学 理工研究域　生命理工学系
石川県	2	Development of Thermo-responsive Structural Color Materials Inspired by Chameleon Body Color Change: Visualizing Temperature Using a Material That Changes to Red When Heated カメレオンの体色変化に着想を得た温度応答性構造色材料の開発 ～暑いと赤色に変化する材料で温度を可視化する～	金沢大学 ナノマテリアル研究所
石川県	3	Study on the Application of Acoustic Metamaterials to improve sound insulation of the housing Wall 仮設住宅の壁材への音響メタマテリアルの応用と防音性能向上に関する研究	金沢大学 理工研究域　フロンティア工学系
石川県	2	Relationship between waste problems and human behavior ゴミ問題と人々の行動の関係	金沢大学 融合研究域　融合科学系
石川県	2	How does age-related hearing loss affect the perception of nonverbal information in speech? 加齢性難聴が音声の非言語情報の知覚に及ぼす影響	北陸先端科学技術大学院大学 先端科学技術研究科

1ページ